

# 南開大学濱海学院のウェブサイトにも、本学学生との交流会の記事が掲載されています

<http://222.30.63.8/newsweb/ReadNews.asp?NewsID=1907>

記事の日本語訳：

外国語学部日本語専攻において日中大学生の交流会が行われました。

5月25日午後、本学学生活動センター一階西側ホールにおいて、本学外国語学部日本語専攻経済貿易翻訳コースの学生と、南開大学に留学中の愛知大学現代中国学部の学生との、今までにない新たな交流会が行われました。愛知大学の引率の劉柏林教授、本学外国語学部の孫萌副主任、日本語専攻の日本人教員の十河孝雄先生、愛知大学の54名の学生と本学で日本語を専攻する100名余りの学生が今回の交流に参加しました。交流会では日本語専攻の教員である張建華先生が司会を務めました。

交流会では、張建華先生がまず愛知大学と本学の歴史、理念、どんな専攻を設置しているか等について詳しく説明した後、日中双方の学生が25のグループに分かれ、近い距離で向き合っでの交流が行われました。ホールから歓声や笑い声が響き、和やかな雰囲気でした。本学日本語専攻の学生と愛知大学の学生がそれぞれステージで歌を歌った時、今回の交流会最大の盛り上がりを見せました。座談交流は2時間余り行われ、交流会が終わってからは、本学の学生と日本の学生と一緒に記念撮影し、その後キャンパス見学を行いました。帰り際には、皆なかなか別れがたく連絡先を交換していましたので、今後も互いに連絡を続け、交流が行われていくと思います。

このたびの交流会では、日中の学生の交流のための広い場が設けられ、日中の大学生間の相互理解と友情を深めることができました。また日中双方の学生の言語コミュニケーション能力の向上に大変役立ちました。